



野洲駅南口周辺整備

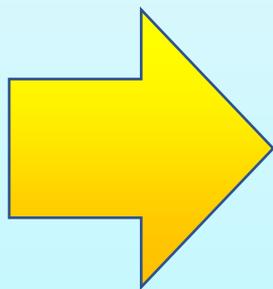
野洲市が目指す駅前整備

■野洲駅南口周辺整備構想

《コンセプト》

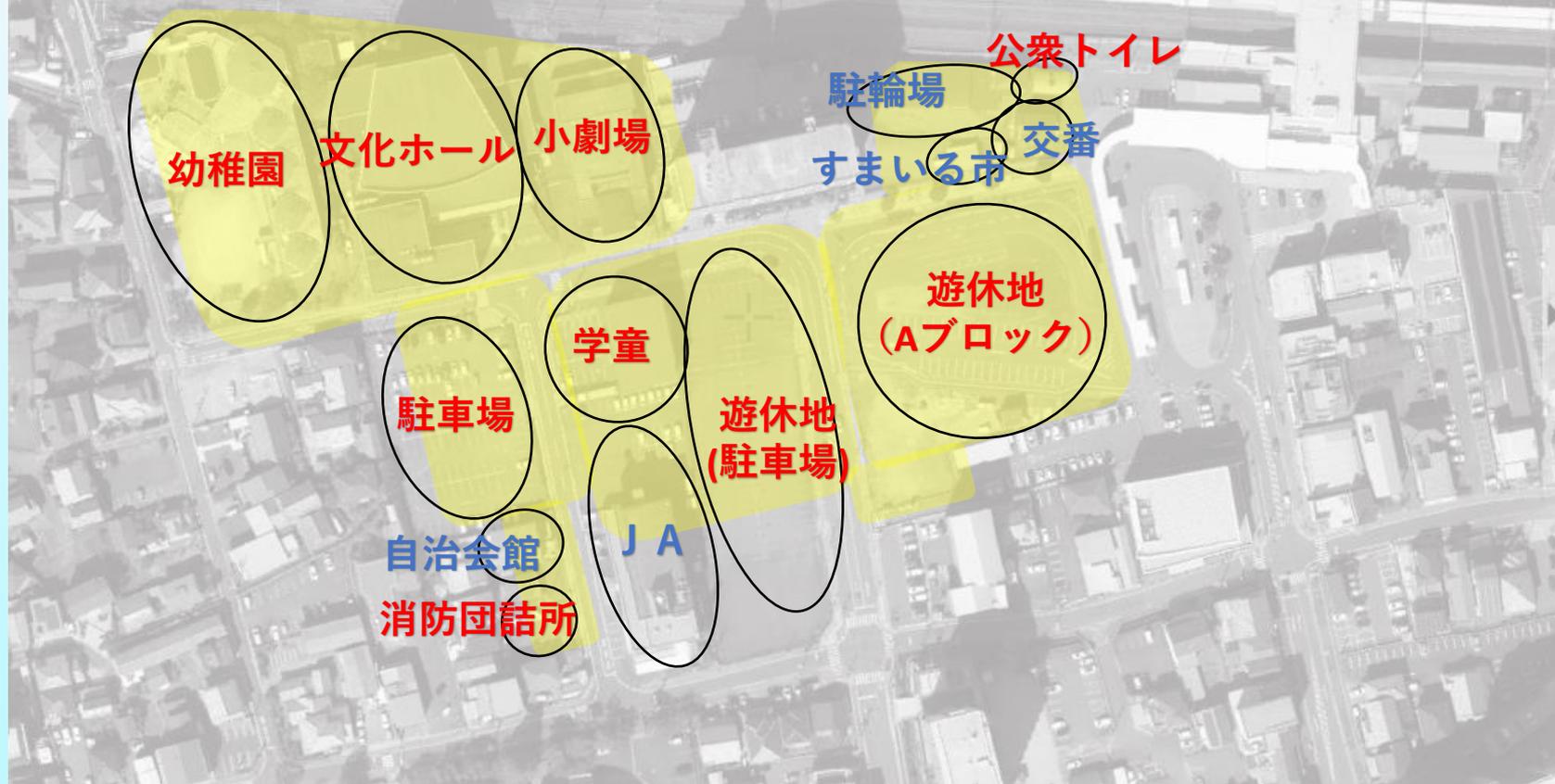
心と体の健康をテーマに人と人がつながることで生まれるにぎわいづくり

皆んなで考え、
皆んなで議論し、
皆んなでつくり上げ、
皆んなで育てる
「成長する駅前」



野洲駅南口周辺の現状

A～Eブロックに複数の公共施設（文化ホール等）及び活用されていない遊休地（Aブロック）等が配置されている。



野洲駅南口市有地の有効活用

- 野洲駅南口ロータリーに直結する市有地Aブロック約5,000㎡において、市民病院整備、その後、民間主導によるマンションやホテル建設といった検討が進められました。
- ただ、いずれもその方針に市民の賛否が拮抗

これは、どちらの計画も
多様化する市民ニーズに
応えきれないのでは？



野洲駅南口周辺における課題

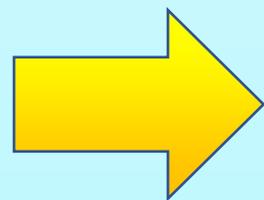
未活用

Aブロック

施設の老朽化

文化ホール、小劇場、
JA、消防団詰所、コ
ミュニティセンター、
駅前自治会館、幼稚
園、学童

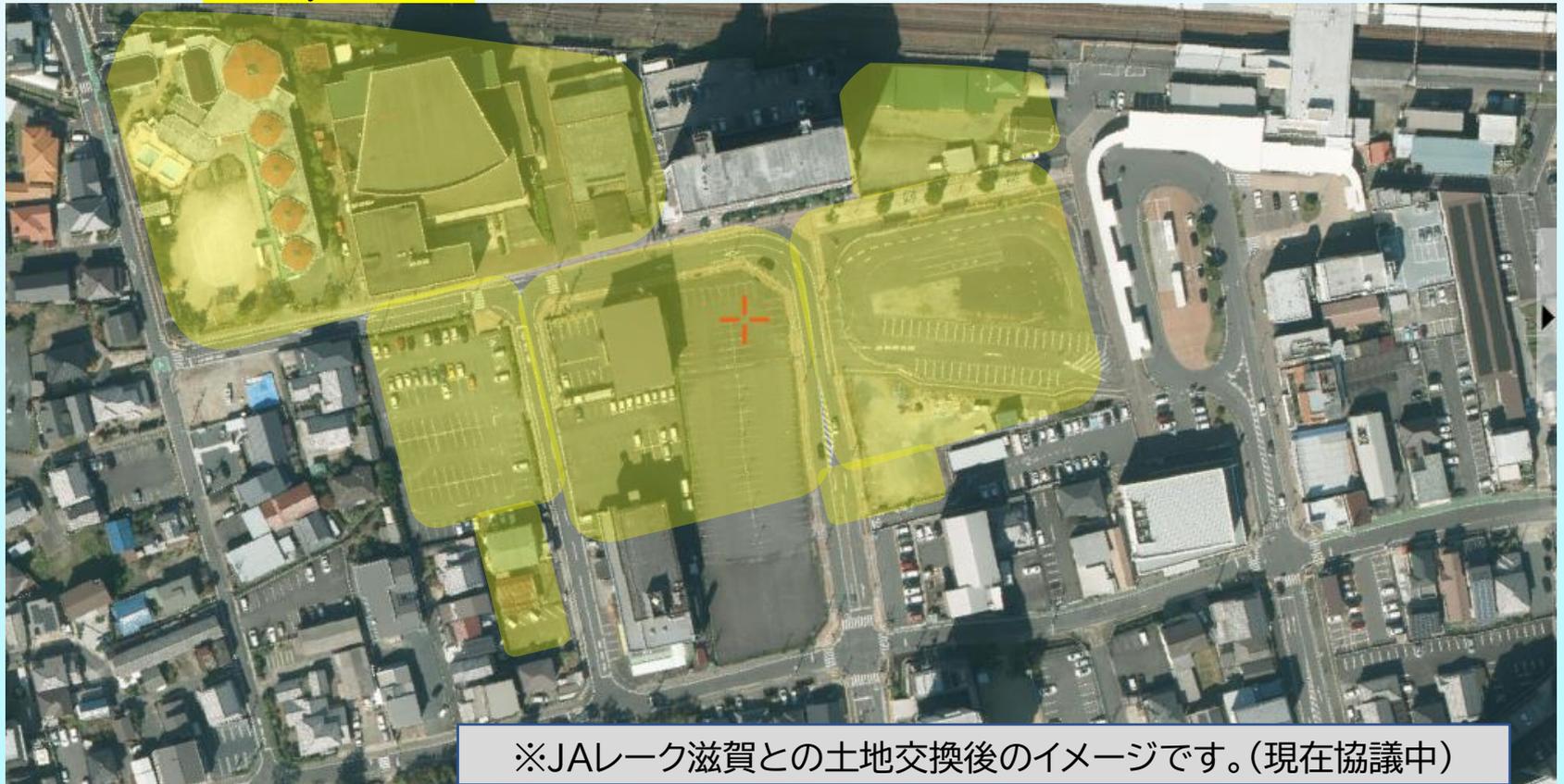
+



A～Eブロック全体的に課題があるため、
一体的かつ計画的な土地利用が必要

野洲駅南口周辺の市有地

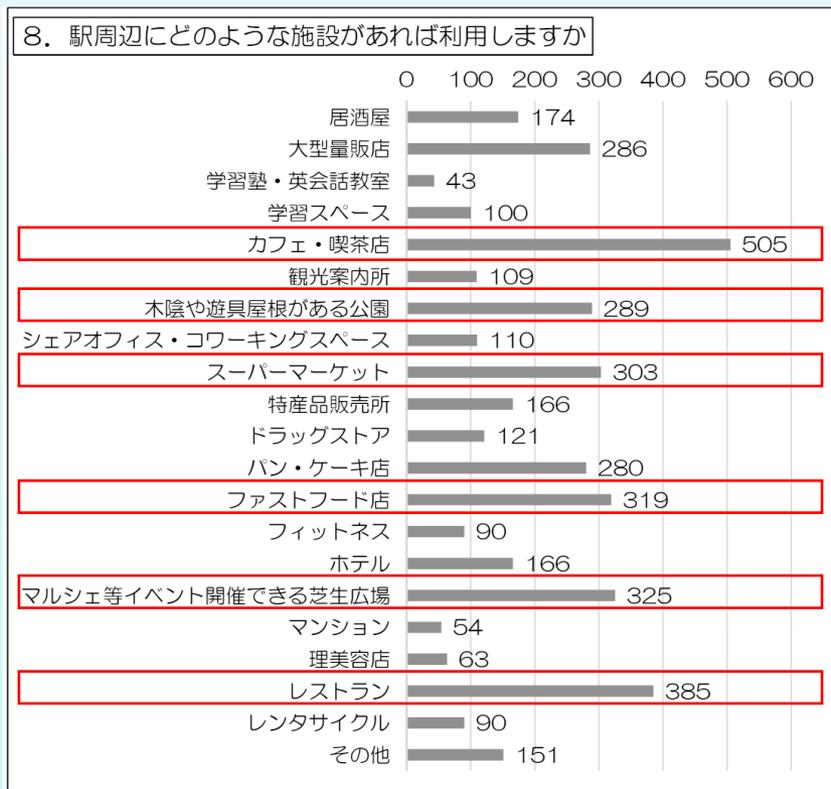
- 購入した用地に文化ホールや幼稚園の敷地も合わせ、JAレーク滋賀と土地交換を行うことで、駅前に約**30,000**m²の敷地が生まれます。



※JAレーク滋賀との土地交換後のイメージです。(現在協議中)

市民が望む駅前に向けて

- 市民の声や、昨年度実施されたアンケートで、駅周辺に求められたものは



カフェ・喫茶店

レストラン

芝生広場

ファストフード店

スーパー

公園 などでした。

今後の進め方

過去に市民とともに作り上げた「野洲駅南口周辺整備構想」をベースに市有地Aブロックを「市民広場＝市民が楽しむ空間」として整備する方針をプラスし

- ・街区ごとの土地利用方針(機能)の検討
- ・公共機能の配置必要性検討
- ・民間の力によるにぎわい創出検討
- ・核となるコンテンツ(機能)の検討
- ・税込増や波及効果の検討
- ・まちのビジョンと整備スケジュール開示

＝やす未来創造プランの整理